

2022年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社ヒガシトゥエンティワン
代表者名 取締役代表執行役社長 児島 一裕
(東証スタンダード市場：9029)
問合せ先 取締役常務執行役 田口 宗勝
TEL：06-6945-5611

通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月11日に公表した「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の通期業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,500	1,680	1,750	1,110	84.35
今回修正予想(B)	33,000	1,780	1,850	1,170	88.91
増減額(B-A)	1,500	100	100	60	—
増減率(%)	4.8	6.0	5.7	5.4	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	27,953	1,475	1,670	1,120	85.92

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	0.00	26.00	26.00
今回予想	0.00	28.00	28.00
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	0.00	26.00	26.00

3. 個別業績予想の修正について

2023年3月期 通期個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,500	1,250	840	63.83
今回修正予想(B)	22,500	1,300	870	66.11
増減額(B-A)	1,000	50	30	—
増減率(%)	4.7	4.0	3.6	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	20,111	1,074	728	55.85

4. 修正の理由

当第2四半期（累計）会計期間は、前連結会計年度から、自動車関連や半導体関連メーカーの生産減速に伴う物流量減少は続いているものの、2021年10月より開始したインフラ会社向け資材調達3PL事業の通年化や一時的な要因による売上の増加、当期首より新たに連結開始した山神運輸工業の付加価値の高いエンジニアリング事業の増加、オフィスサービス事業の進展等が、想定を大きく上回りました。

結果として、当第2四半期（累計）会計期間の実績は、売上、利益共に予算を超過いたしました。

下半期は、2023年4月～5月に予定している、北大阪ロジスティクスセンターをはじめとする、大型新センター開設に係る初期投資費用や、中期的な成長を牽引する重点事業領域への人材投資等が予定されていますが、通期でも売上・利益共に予算を超過する見込みですので、業績予想を上記の通り修正することとしました。

また、2023年3月期の期末配当金につきましても、当社グループ業績が、前回予想を超過する見込みであることから、前回予想の26円から2円積み増しし、1株につき28円とさせていただきます。

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、物価の高騰や各国における金融政策の動向等、様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上